

1

根 … ジャガイモ

植えつけから約90日でホクホク。最短収穫が魅力。

土の感触を実感しながら、ジャガイモを収穫するのは、「農業」感もたっぷり味わえ、まさにお宝発掘気分。春植えと秋植えの2回で、短期間で収穫までこぎつけるのもウレシイ。でんぷん、ビタミンC、食物繊維も豊富。ジャガイモ万歳!



3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
植えつけ						
			収穫			



2



3



4



5

1 準備 深めの大型プランターに、鉢底石を底が隠れる程度に敷いてから、土をプランターの深さの半分くらいまで入れる。5cmほど掘ってタネイモを丸ごと植える。ひとつのプランターに2個以上植えたい場合は、それぞれ20cmくらいの間隔を空けて植えつける。芽を上にして置き、上から土をかぶせ、プランターの底から水が流れ出るくらい水をやる。**2 間引き** 植えつけてから4週間~5週間すると、1個のタネイモから5本~6本の芽が出るので、一番元気な芽を1本残して、全部ハサミで切る(間引き)。それから肥料をひとつかみ土に混ぜ、厚さが5cmくらいの量になるように、新しい培養土を足して(増し土)、根元に土を寄せて、軽く押さえる。この頃から水やりは、表面が乾いたら、底から流れ出るくらいまでたっぷりと。

3 追肥(2回目) 間引きから2週間くらいで、草丈が50cm~60cmほどに生長し、花が咲きはじめる。その頃に2回目の肥料を土に混ぜる。*葉や茎にオオニジュウヤホシテントウムシやアブラムシなどを見つけたら捕殺する。**4 増し土** さらに培養土をプランターの縁いっぱいまで入れ、根元を軽く押さえる。**5 収穫** 2回目の追肥と増し土をしてから3週間~4週間すると、茎や葉が黄色っぽくなり始める。それが収穫の頃合い。根に付いたジャガイモを傷めないように、茎を持ってゆっくり引き抜き、手で振り返す。1本の茎から、大小さまざまなサイズ3、4個のジャガイモが収穫できる。

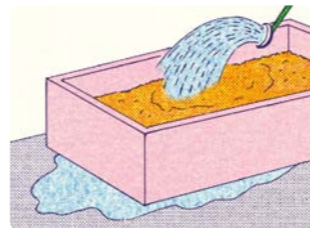
用意するもの

- ・園芸店などで売っている専用タネイモ
- ・深さ30cmくらいの大型プランター
- ・野菜用培養土
- ・鉢底石
- ・化成肥料や液体肥料
- ・移植ゴテ
- ・じょうろ
- ・ハサミ

栽培のコツ

ジャガイモは、日当たりと低湿度がお好み。

原産地が南米アンデス山脈の高地というジャガイモにとって、日当たり、風通しがよいところが好環境。タネイモを植えつけたら、水はしっかりやる。その後は表面が乾いたら水をたっぷりやるのが大切だが、水のやりすぎには注意。虫もつきにくく、殺虫剤なしで無農薬栽培が可能。



底から水が流れ出るのを目安に、ゆっくりたっぷり。

葉 … ホウレンソウ

緑黄色野菜の代表、ホウレンソウは初心者向け。

タネをまいてから1か月くらいで収穫できるので、比較的手軽かつ簡単栽培。ベランダのプランター栽培に特にオススメの野菜。春まき、秋まきがあるが、秋にまくものは冬の寒さで甘みが増すのが特徴。まずは春まきでトライ! ポパイな初夏を満喫。



3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
タネまき						
			収穫			

1



2



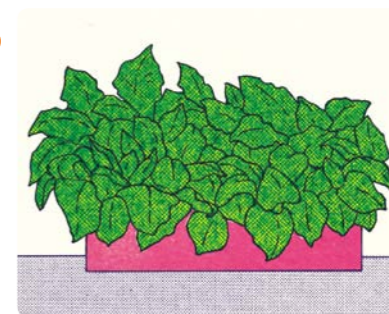
3



4



5



用意するもの

- ・タネ
- ・プランター
- ・野菜用培養土
- ・鉢底石
- ・化成肥料、液体肥料
- ・移植ゴテ
- ・じょうろ
- ・割り箸など(筋つけ用の棒)
- ・ハサミ

栽培のコツ

夜のネオンは嫌いなホウレンソウ。暗闇で安眠を。

夜間、照明に当たっていると、どんどん生長して花が咲いてしまう(とうが立つ)ので、ベランダに置いている場合、夜は窓のカーテンを閉め部屋の灯りが洩れないようにしたり、プランターにカバーをかけたり、直接光に当たらないようにする。また、日中の日当りは半日ほどでも十分。



日が暮れたらカバーをかけて、「おやすみなさい」。

1 準備 鉢底石をプランターの底が隠れる程度に敷いてから、土を入れる。土は、水をやった時に少し溜まるように、プランターの上から2cmくらいの高さまで。土の表面に2本、1cmくらいの深さになるように、割り箸などの棒で筋をつける。筋と筋の間隔は10cm~15cm空ける。

2 タネまき 筋の上に、約1cm間隔でタネをまき、上から軽く土をかけ、水をたっぷりやる。タネをまいてから、芽が出る(発芽)まではしっかり水やりを続ける。*芽が出た後は、表面が乾いたらその都度、プランターの底から水が流れ出るくらい、根元に水をやる。**3 間引き** タネまきから1週間~2週間後、本葉が1枚~2枚の頃までに、それぞれの芽が3cm~4cm間隔になるよう、元気のよい芽を残して、ほかの芽を摘む(間引き)。間引き後は、根がグラグラしないよう根元に土を寄せる。**4 追肥(肥料の追加)** 間引いてから1週間ほどすると、本葉が3枚~4枚、草丈が7cm~10cmになる。その頃、化成肥料をひとつかみ(土1ℓに対して1g程度)、土に混ぜて、株の根元に土を寄せておく。その後2週間したら、また同量の肥料を同じようにやる。*この頃から、虫を見つけたらこまめに捕まえて殺すと、殺虫剤を使わずに無農薬で栽培することができる。**5 収穫** 2回目の追肥から1週間~2週間ほどで、草丈が20cm~25cm、店頭で見るサイズくらいになったら食べ頃。根元にハサミを入れて切り取って収穫できる。